

令和3年度 自己評価・学校関係者評価報告書

日の出幼稚園
園長 野口純子

1. 本園の保育目標

【健康な身体をつくる】

なによりも健康が基本です。日々の生活や遊びを通して体力づくりに励みます。

【しなやかな感性を育む】

自然とのふれあいや絵本との出会いなどを通して、しなやかに感じ取る心を大事にします。

【積極性・主体性を培う】

自分を表現する機会を重視し、想像・創造する中で主体性を育てます。

【仲間と協調・協力する】

それぞれの自己主張から始まる集団生活を、様々な活動や遊びを通して、仲間を認め協力する姿を育みます。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

新型コロナウイルス感染症の拡大する中、感染症対策を行いながら、子どもたちのあそびを出来る限り保障する。また、感染症対策によって保護者との関わりを創ることが難しくなることが予想されるため、情報発信を強化し、コミュニケーション機会を創出する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

在園児保護者に向けてアンケートを実施し、評価をまとめた。

	評価項目	保護者満足度	評価内容・取り組み
1	子ども	97%	「子どもが幼稚園を楽しみに通う」という項目について 100%の保護者が満足しており、高い評価をいただいた。また当園が大切にしている「子どもが自分の好きなことで満足するまで遊べる」という項目についても高い評価をいただくことができた。
2	教育	79%	当園としては就学前教育については今まで強く力を入れていなかったが、昨今は幼保小の連続性を重要視する考え方方が国からも示されていることからも就学準備や躾・マナーについて今までよりも意識した結果、例年以上の満足度を得ることができた。
3	教職員	95%	保護者と園の協力体制を構築していくためにはコミュニケーション機会の創出が重要だと考えている。登降園でのコミュニケーションなど、保護者とのコミュニケーションを意識することにより、全体的に高い満足度を得ることができた。
4	利便性	93%	アプリの活用などを通して、利便性の向上に繋がっている。利用時間や利用料金についても高い満足度を得ている。
5	施設	96%	保育を充実したものにしていくために園庭の環境にこだわっている。子どもたちだけでなく、保護者の皆様からも園庭や施設環境について高く評価をしてい

			ただいている。
6	保護者・情報発信	93%	新型コロナウイルス感染症の流行などにより、園での子どもたちの様子を保護者の皆様に伝えていくことが難しい年であった。園だより、ブログ、SNS、動画などを用いながら情報発信することによって、高い満足度を得ることにつながっている。

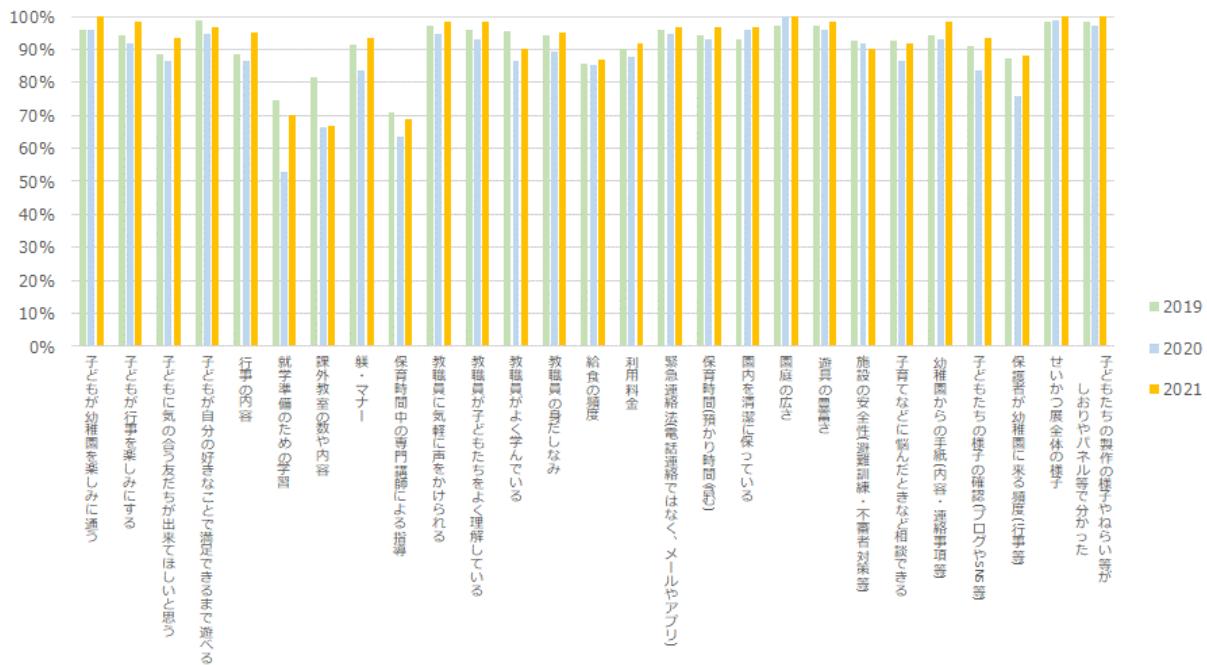
保護者満足度評価は在園児保護者へアンケートを実施、よくあてはまる・あてはまると回答した割合である。以下がその結果である。



4. 総合的な評価結果

総合保護者満足度	理由
92%	感染症の流行により、通常時とは異なるスケジュールであったが、園内外での情報共有を意識することによって、全体的に高い評価をいただいた。

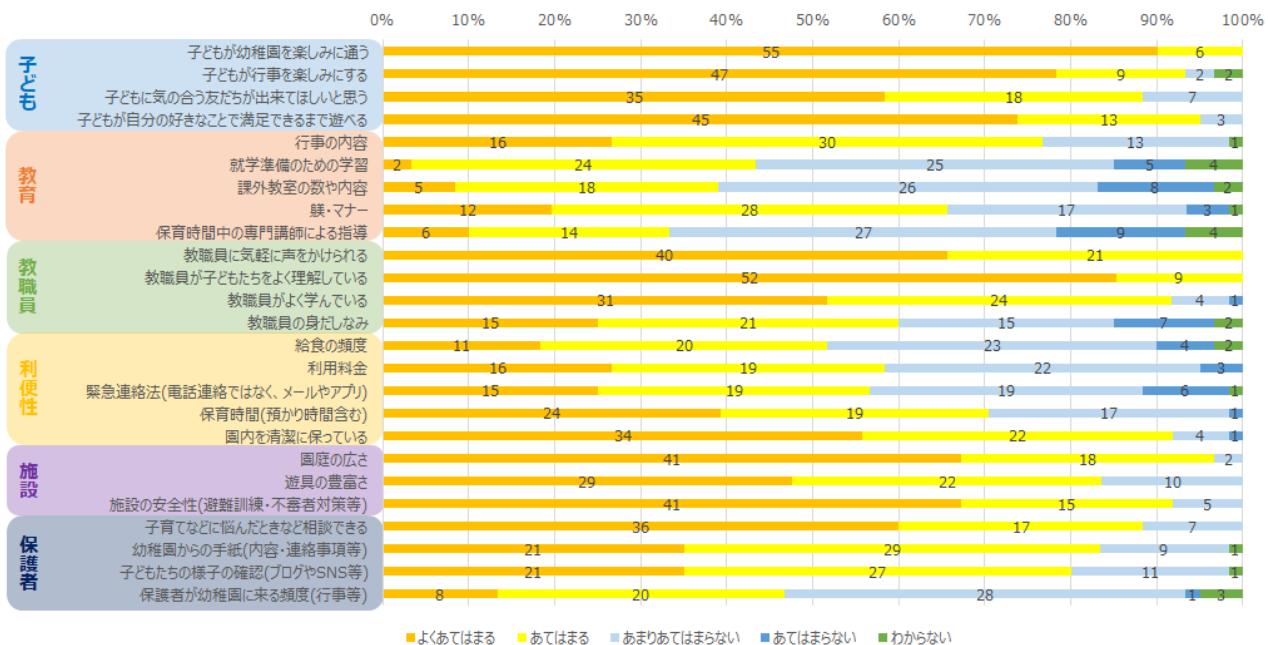
5. 昨年度からの変化



2019年から2021年の保護者満足度の推移を確認したところ、2021年度は2020年度よりも高い満足度を得ることができた。特に子どもに関する項目や情報発信の項目について満足度が上がる傾向にあり、本年度の目標と計画に合致した満足度となった。

6. 保護者が重視している項目・今後取り組む課題

	重視している項目	保護者重視度	今後取り組む課題
1	子ども	94%	保護者は引き続き子どもが幼稚園に楽しく通うこと、自分の好きなことで満足できるまで遊べることなどを強く望んでいる結果となった。一人ひとりに寄り添いながら安全安心の環境づくりと子どもたちの好奇心を刺激する環境づくりを心掛ける。
2	施設	91%	遊具の老朽化に配慮し、安全で安心の環境づくりを行っていく。
3	教職員	88%	100%の保護者が教職員に気軽に声をかけることができる状況を望んでいる結果となった。また、教職員が子どもたちをよく理解しているという項目についても非常に高い重視度となった。クラスを超えて子どもたち一人ひとりに寄り添うことに力を入れるとともに、保護者の方々と積極的にコミュニケーションを取っていく。



保護者重視度は在園児保護者へアンケートを実施、よくあてはまる・あてはまると回答した割合である。以下がその結果である。